

MAST

Mikawa Akabane Shizuoka Toyohashi

岡崎教区広報誌

2023年1月

第6号

発行所／真宗大谷派岡崎教務所

発行人／木嶋 孝慈

編集／教区教化委員会メディア部会

印刷／ブラザー印刷株式会社

岡崎教区慶讃法要お待ち受け大会

「岡崎教区慶讃法要お待ち受け大会」に参加して
「岡崎教区慶讃法要お待ち受け大会」写真レポート
てら活（お寺の活動紹介）

「岡崎教区慶讃法要お待ち受け大会」に参加して

岡崎教区宗祖親鸞聖人
御誕生八百五十年・

立教開宗八百年
慶讃事業推進委員会

副委員長
加藤 勝男



10月13日、照らず降らず吹かすの天候のもと、三河別院及び岡崎教区会館において教区慶讃法要お待ち受け大会が開催され、私はスタッフの一員として参加させていただきました。今回は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、参加人数を制限しての大会となり、ご参加いただけなかった皆さまには大会の様子をYouTubeチャンネルでご視聴いただくこととなりました。

午前には、三河別院本堂において帰敬式が行われ、45名のご門徒方が

大谷暢裕門首おおたにちやうゆうによる剃刀を受け、仏弟子としての歩みを始められました。受式者の皆さんは、ご門首より「釋」の字を冠した法名をいただき、仏法の三宝に帰依することを誓いながら仏教徒としての第一歩を踏み出されました。

午後からのお待ち受け大会は教区会館において岡崎教区合唱団コールアーバーの皆さんによる慶讃テーマソング「あなたのこえ」（作曲は岡崎教区第14組西光寺出身の清澤久恵氏）の披露からスタートしました。その後、真宗宗歌斉唱、教務所長及び内局挨拶、勤行（正信偈同朋唱和）、門首挨拶、尾畑文正氏おはたぶんしやうによる記念講演、慶讃事業推進委員会委員長の閉会の辞と続き、最後は全員で恩徳讃を斉唱し大会を終えました。

明治生まれの祖母は幼い私を連れてよく寺に出かけたものでした。今から70年も前のことです。祖母はいつも「なまんだ」「なまんだ」のこと

ばを繰り返して口にしていました。今思えば「南無阿弥陀仏」のことでしょう。また、「見てござる」もよく耳にしたことばです。おそらく「阿弥陀さんが見ているよ」「阿弥陀さんが見守ってくれているよ」との私に対する導きの言葉だったのでしょう。

今私は当時の祖母と同じ年齢にさしかかっておりますが、はたして子や孫に真宗の教えを正しく伝えていくのでしょうか。自問自答の日々を送っております。

核家族化や世帯の分散によつて法義相続が困難な時代になっています。このたびの慶讃法要が教えを伝えるきっかけになればと思います。

宗祖親鸞聖人のみ教えに出あえた喜びと真宗大谷派の門徒としてのご縁をいただく幸せを感じつつ、心地よい秋風とともに帰路につくことができました。

お待ち受け大会日程

10:45	帰敬式開式
11:45	帰敬式閉式
13:00	慶讃テーマソング披露
13:15	お待ち受け大会開会
14:30	記念講演
15:30	閉会

教務所長 御礼挨拶

岡崎教務所長
木嶋 孝慈



この度、岡崎教区慶讃法要お待ち受け大会が有縁の方々のご尽力により無事開催されましたこと、厚く御礼申し上げます。

大会が教区の皆さまにとってお念仏の教えに出あうことができた喜び、或いは、人としてこの世に命を賜わり、「今」を生きさせていただいているという尊さを喜ぶことができていくのかどうか、ということを問う機縁となつたのであれば、幸いに存じます。さて、本年はいよいよ本山にて慶讃法要が厳修されます。岡崎教区からも多くの方々にご参拝いただきますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

「岡崎教区慶讃法要お待ち受け大会」写真レポート

10月13日(木)に開催されたお待ち受け大会の様子を掲載いたします。大会は岡崎教区YouTubeチャンネルにてご視聴いただけます。



お待ち受け大会会場、ご本尊の荘厳



帰敬式



YouTube視聴用

QRコード





厳肅な雰囲気の中での剃刀の儀



執行の辞を述べる大谷暢裕門首



閉式後の昼食のようす



帰敬式法話/安藤誠也氏



岡崎教区合唱団コールアーバーによる慶讃テーマソング披露



お待ち受け大会



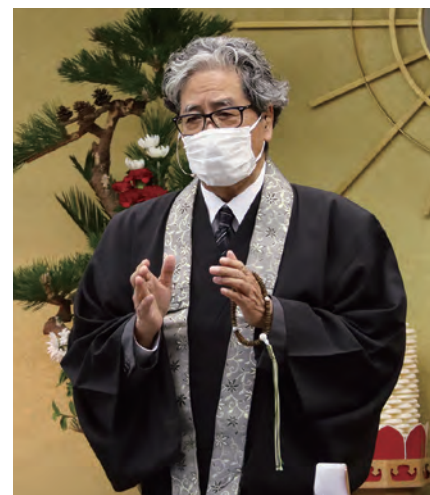
内局挨拶



教務所長挨拶



教区慶讃事業推進委員長挨拶



記念講演/尾畑文正氏



子ども会の取り組み

第1組興蓮寺 佐々木 祐恵 (1977年生まれ)

住所：岡崎市亀井町2丁目34番地

2020年1月6日、第1組興蓮寺さんの子ども会を見学させていただき、若院の佐々木祐恵さんにお話を伺いました。

興蓮寺さんの子ども会は祐恵さんが始めたとのことですが、きっかけは何だったのですか？

以前はお寺が町内の子どもの会の集合場所になるなど、子どもがお寺に来る機会がありました。が、今は子ども会も無くなり、子どもがお寺と関わる機会が全く無くなってしまいました。

そのような状況を見て、10年ほど前に始めることにしました。

子ども会の周知の方法は？

寺報、ホームページ、ツイッターやインスタグラムといったSNS、お寺の掲示板です。一度参加してくれた子にはLINEでのお知らせもしています。

今回は3分の1くらいの子はインターネットの情報を見て参加してくれました。ですので、まったく興蓮寺に縁の無い子もいました。

開催頻度はどの程度ですか？

年4回行っています。春は花まつり、夏冬はキッズカフェ、秋は子ども報恩講をします。毎月やりたいという思いもあります。

子ども会の参加対象は？

特に定めていません。一度来てくれると続け

て来てくれる子は多いです。1年間来てくれた子にはちよつとした賞品を渡しています。

子どもと接するときに気を付けていることはありますか？

初めて来てくれた子がなじめるようにすることです。最近兄弟がいない子も多く、皆で何かをするというのに慣れていない子が昔に比べて多いような気がします。どこまで大人が介入するかということには気を遣います。

子ども会において大切にしていることは何ですか？

お寺に来てもらうこと、みんなで正信偈を読むことです。本当は法話のようなこともしたいのですが、うちの子ども会には小さい子もいて難しいのでやっています。とにかくお寺に来てもらうことが大切だと思います。

これから子ども会を始めたいという方にアドバイスがあればお願いします。

とにかくやってみてください。大変なことでも出てきますが、子どもを相手にすることは楽しいことだと思っています。

子どもと関わることは大人の学びでもあると思います。うちの子ども会には付き添いで親御さんが来る人が多いのですが、親御さんにとっても他の子どもとの関わりを学ぶ場となっているようです。

※2022年現在の会について佐々木さんからコメントをいただきました。

新型コロナウイルスの流行により、子どもたちは遊ぶことをかなり制限されています。行き場所を失っている子どももたくさんいます。

興蓮寺子ども会も、コロナ以前より参加する子どもが2倍から3倍に増えました。いろいろなことが影響していると思いますが、生活が変わり、地域やお寺の行事を見直しているのだと思います。

現在はSNSも活用できますし、いろいろな方法で子どもたちにお知らせができると思いますが、ぜひスタートしてみてください。

当日の日程

〈開催時間〉

1時間半程度

〈内容〉

- ①おつとめ
 - ②カフェタイム
 - ③紙芝居
 - ④カルタor福笑い
 - ⑤書初めorお絵かき
 - ⑥ガチャガチャ
 - ⑦お菓子配布
- 終了



みんなの掲示板 おいでんみりん

日 日時 会 会場 講 講師 内 内容 テ テーマ 持 持ち物 費 参加費 対 対象 問 問合せ

※新型コロナウイルス感染症の影響により、急きょ変更となる場合があります。

教 区

「法宝物展示会」

日 2月23日(木)～3月8日(水)
9時30分～16時

※最終日のみ15時30分まで

テ 家康家臣団と浄土真宗

く信仰を貫いた武将と女性たち

会 東別院会館

「法宝物学習会」

日 2月23日(木) 13時30分～15時30分

講 金龍 静氏

(元本願寺史料研究所副所長)

テ 徳川家康と三河・静岡の真宗

費 無料

会 教区会館及びオンライン

※教師階補対象研修(一種)

団 体

「若坊守研修会」

日 1月26日(木) 13時～15時

講 石塚 亜里氏(三条教区坊守会)

副会長、三条教区長泉寺坊守

テ 若坊守さんに伝えたいこと

費 500円

会 教区会館

「児童教化連盟報恩講・新年会」

日 1月28日(土)

講 畠部 真紀氏(第23組願成寺)

費 無料

他 新年会にてプレゼント交換をするため、1,000円程度のプレゼントを持参すること

会 興蓮寺

「お勤めの心得講習会」

(第1回)

日 1月30日(月) 14時～16時

講 近松 誉氏(本山本願部定衆・本願部長)

(第2回)

日 2月20日(月) 14時～16時

講 鬼頭 武志氏(本山本願部堂衆)

費 無料 (2回とも)

会 教区会館(2回とも)

「第2回坊守研修会」

日 2月16日(木) 14時～16時

〈2023年 宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年 慶讃テーマ〉

〈慶讃テーマ〉

南無阿弥陀仏

人と生まれたことの意味をたずねていこう



検索 慶讃特設サイト

組、有志で公開学習会の案内掲載希望の場合は教務所へお問い合わせください。
『MAST』は年3回の発行予定です。
紙面の都合で、掲載できない場合があります。

※内容は変更となる場合がございます。
詳しくは教区・団体に
ついては教務所、地域につ
いては各別院までお問合せく
ださい。

地 域

赤羽地域教化センター

「真宗講座」

日 1月28日(土)

2月22日(水)

3月27日(月) 各日14時

講 佐野 明弘氏

(石川県加賀市光園坊住持)

費 500円

会 赤羽別院

0563-72-2308

「装束作法研鑽会」

日 2月20日(月) 13時30時

講 織田 顕慶氏(第8組宿縁寺)

内 七条袈裟の着用

費 無料

会 赤羽別院

0563-72-2308

東三河地域教化センター

「聖教学習会 歎異抄に聞く」

日 1月13日(金) 14時～16時

講 平原 晃宗氏(大谷中・高等学校
宗教科講師、京都教区正蓮寺)

テ 歎異抄第6条

費 500円

会 豊橋別院

0532-52-5083

「合唱の集い」

日 4月21日(金) 報徳会法要後

費 無料

会 豊橋別院

0532-52-5083

静岡別院

「別院さんの公開講座」(法話)

日 2月13日(月) 14時

講 本多 雅人氏(東京教区蓮光寺)

テ 非寛容からの脱却

会 静岡別院

054-253-1737

着任
挨拶

岡崎教区駐在教導
寺西 賢静
てらにし けんじょう



2022年10月1日付で岡崎教区駐在教導を拝命いたしました、寺西賢静と申します。出身は名古屋教区で、名古屋教区教化センターにて10年間、事務職員として従事し、教区の研修および研究、出版物の編集刊行などの業務を通して多くの人々や言葉と出あい、学ばせていただきました。

また、昨年9月末までは同朋大学の非常勤職員として勤務し、「同朋和敬」という建学の理念のもと学びを進める学生を事務方としてサポートしてまいりました。若者たちの眩しいほど真つすくな姿、歳を重ねても新たな学びに意欲を燃やす方々の姿に、私自身、短い期間ながらも大いに刺激を受けたことです。

そして今回、駐在教導という役職を担う縁をいただき、この岡崎教区が初の赴任地となりました。新たな出あい、新たな学びの機会をいただいたことに感謝し、皆様とともに歩んでまいりたいと思います。至らぬ点多々あるかと存じますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

住職就任

六ツ美組誓法寺 山崎 信也
高岡組圓樂寺 本多 元良
第26組如意寺 荒木 浩二
第30組等順寺 本多 寛志
(2022年8月28日任命)

第4組入覺寺 村上 純
第14組應春寺 大塚 光昭
(2022年10月28日任命)

編集後記

いよいよ本年2023年は「宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要」の年となりました。まだ先、まだ先と思っておりますが、月日の経つのは早いものです。このコロナ下において、いろいろなものごとを考える機会と経験を経て、新年を送るなか、今回「MAST」は、おかげさまで発刊2周年を迎えることができました。これからも、コロナの波をのりこえ世の風を帆でうけ、「MAST」は皆様と共に、前へ前へと進んでまいりたいと思います。(よしの)

みなさまの声をお聞かせください

『MAST』に対するご意見、ご要望をお寄せください。下記メールアドレスにて受け付けております。より多くの方に、手に取っていただける広報誌にするためにみなさまのご協力をお願いします。

岡崎教務所 (MAST担当) okazaki@higashihonganji.or.jp

法語

一本の草も生きねばならぬ
使命をもっている

藤原 鉄乗

藤原 鉄乗

1879年(明治12年)～1975年(昭和50年)新潟県生まれ。暁烏敏、高光大船とともに「加賀の三羽鳥」と呼ばれた。

※この法語は『日めくり法語 一語一遇』(東本願寺出版)より抜粋しました。



岡崎教務所 ☎ 0564-22-2136



岡崎教区ホームページ



岡崎教区facebook